

平成 27 年北秋田市議会 6 月定例会行政報告

北秋田市議会 6 月定例会が開催されるにあたり、3 月 19 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

平成 27 年度職員採用試験は、大学卒一般行政職、土木技師及び建築士について 6 月 10 日から 6 月 30 日まで受験申込みを受け付けします。第 1 次試験は 7 月 26 日に秋田県市町村会館で実施されます。高校卒一般行政職及び消防吏員の試験についても、順次行ってまいります。

4 月 3 日（金）発生の雨による融雪出水被害については、市道の冠水により小猿部川流域坊沢三ツ屋岱地区 1 箇所、小阿仁川流域三木田地区 1 箇所を通行止めにする措置をとっております。建物の被害については、倒木による住家屋根一部損壊 1 棟がありました。

5 月 26 日（火）に消防本部と合同で綴子小学校を会場に、大規模地震を想定した防災訓練を実施いたしました。近隣自治会住民、綴子小学校児童、先生等との連携による災害発生時の初動対応、救助救急活動、避難所設置、現地対策本部設置訓練等を行い災害時における適切な応急活動ができるようそれぞれの役割や動きを確認しました。

<総合政策課関係>

きたあきたふるさと寄付金（ふるさと納税）をしようとする方の利便性を向上させるとともに市特産品の更なる P R を図るため、北秋田市観光物産協会の協力を得て、4 月 1 日からふるさと納税ポータルサイトを活用した寄付申込みの運用を開始しました。

路線バスをはじめ地域に必要な公共交通の維持確保について協議する平成 27 年度第 1 回北秋田市地域公共交通会議を 4 月 28 日に開催し、市内で運行するバス路線 8 系統への国庫補助申請に向けた「生活交通確保維持改善計画」が承認されました。

<内陸線再生支援室関係>

秋田内陸線の平成26年度事業見通しは、経営損失額2億円以内とする目標に届かない状況となっております。国民文化祭やくまくま園リニューアルオープンなどの大型イベントでは、計画した利用客を確保できず、沿線の利用者も目標を大きく下回りました。

海外からの誘客については、台湾を中心に前年並みの実績となり、国内団体客も増加傾向にありますので、なお一層の経費の節減に努めるとともに、沿線観光のPRやイベント、通学定期券補助や地方創生交付金を活用した秋田内陸線乗車促進事業などで増客に努め、目標達成のための取り組みを強化してまいります。

また、今年で4回目となる秋田内陸線のりものまつりが、5月16日17日の2日間、阿仁合駅周辺を会場に開催され、初日は、**あいにくの雨天でしたが**、市内外の家族連れなど、両日で約____人の来場者を数え、盛会裏に終了いたしました。

財務部

<財政課関係>

平成27年2月7日から平成27年4月30日までの工事等発注状況（500万円以上）は、次のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※ 500万円以上（消費税含む）			
平成27年2月7日～平成27年4月30日			
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
秋田内陸観光アテンダント事業委託業務	H27. 4. 1	9,760	北秋田市商工会
第2次北秋田市総合計画策定支援業務（平成27年度版）	H27. 4. 1	6,501	行政経営(株)
総務部 2件		16,261	
内部系用パソコン	H27. 2. 26	7,203	東光コンピュータ・サービス(株)北秋田営業所
住民情報系システム使用料	H27. 4. 1	15,811	(株)アイシーエス 秋田支店
内部情報系ソフト保守委託	H27. 4. 1	8,241	(株)アイシーエス 秋

			田支店
住民情報系システム運用保守委託	H27. 4. 1	11, 599	(株)アイシーエス 秋田支店
住民情報系システム更新委託	H27. 4. 1	30, 378	(株)アイシーエス 秋田支店
光ファイバ通信網設備保守委託	H27. 4. 1	6, 945	東日本電信電話(株)ビジネス&オフィス営業推進本部 秋田法人営業部門
財務部 6件		80, 177	
鷹巣地区家庭ごみ収集運搬業務委託	H27. 2. 19	157, 075	(有)ビルド・ミヤノ
鷹巣地区公共施設ごみ収集運搬業務委託	H27. 2. 19	20, 995	秋田北クリーン企画・宗和共同企業体
阿仁地区家庭・公共施設ごみ収集運搬業務委託	H27. 2. 19	76, 852	秋田北クリーン企画・宗和共同企業体
戸籍総合システム・ブックレス 保守サービス契約	H27. 2. 20	11, 664	富士ゼロックスシステムサービス(株)営業本部公共システム営業事業部東北支店
戸籍総合システム・ブックレス ソフトウェア使用権許諾契約	H27. 2. 20	14, 256	富士ゼロックスシステムサービス(株)営業本部公共システム営業事業部東北支店
資源ごみ等引取・処理委託	H27. 4. 1	5, 788	(株)青南商事
クリーンリサイクルセンター焼却施設運転管理業務 (27. 6月~28. 3月) 委託	H27. 4. 27	10, 238	東北ビル管財(株)北秋田営業所
市民生活部 7件		296, 868	
生活困窮者自立相談支援事業業務委託	H27. 4. 1	20, 000	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
子育てサポートハウス管理運営業務	H27. 4. 1	14, 789	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
北秋田市立児童館管理運営業務	H27. 4. 1	24, 549	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会

北秋田市地域子育て支援センター業務委託	H27. 4. 1	8,000	社会福祉法人 鷹巣地の塩会
北秋田市地域子育て支援センター業務委託	H27. 4. 1	8,000	社会福祉法人 県北報公会
健康福祉部 5件		75,338	
森吉山ビジターセンター（仮称）建設工事	H27. 4. 30	52,108	朝日建設(株)
森吉山魅力創造業務委託	H27. 4. 1	5,211	特定非営利活動法人 森吉山
産業部 2件		57,319	
阿仁地区水道施設維持管理業務委託	H27. 4. 1	5,529	(有)ヤマグチ
阿仁地区小型合併浄化槽維持管理業務委託	H27. 4. 1	15,854	(有)鷹阿二清掃興業
除雪ドーザ4t級	H27. 4. 27	10,584	暁商工(株)
森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業 工事監理業務委託	H27. 4. 27	10,260	(株)三木設計事務所 北秋田営業所
森吉合川地区農業集落排水処理施設維持 管理業務委託	H27. 4. 30	8,856	(有)宗和
合川地区農業集落排水処理施設維持管理 業務委託（Ⅰ型）	H27. 4. 30	5,616	(有)宗和
合川地区農業集落排水処理施設維持管理 業務委託（Ⅲ型）	H27. 4. 30	6,588	(有)宗和
浄化センター維持管理業務委託	H27. 4. 30	66,420	山岡工業(株)
平成27年度 防災・安全交付金 北秋田市 道路トンネル定期点検業務委託	H27. 4. 30	8,532	市町村橋梁等長寿命 化連絡協議会
建設部 9件		138,239	
消防本部消防救急デジタル無線設備保守 業務	H27. 4. 1	9,990	(株)富士通ゼネラル東 北情報通信ネットワ ーク営業部
消防本部 1件		9,990	
（仮称）北秋田市生涯学習交流施設 地下 水調査および設備詳細設計業務委託	H27. 3. 5	6,496	(株)青島裕之建築設計 室
平成27年度小学校教科書改訂に伴う教師 用指導書（第1号）	H27. 3. 20	5,245	(有)北秋協販

北秋田市立学校スクールタクシー運行業務委託	H27. 4. 1	6, 121	秋田県ハイヤー協会 北秋支部
北秋田市放課後児童クラブ運営管理業務	H27. 4. 1	25, 125	社会福祉法人北秋田市 社会福祉協議会
スクールバス	H27. 4. 27	12, 636	暁商工(株)
教育委員会 5件		55, 623	
合計 37件		729, 815	

<税務課関係>

平成27年4月末現在、軽自動車税の当初調定額と課税台数及び平成26年度各市税4月末の収納状況については、下記のとおりとなっております。

区 分	調 定 額		
	27年度現年課税分	26年度現年課税分	前 年 比
軽自動車税	78,802,600円	76,664,400円	102.79%

区 分	課 税 台 数		
	27年度現年課税分	26年度現年課税分	対 前 年
軽自動車税	16,420台	16,287台	133台

平成26年度分 各市税4月末収納状況

税 目		調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収納率 (%)	前年同 (%)
個人市民税	現	942,179,200	929,116,758	98.61	98.20
	滞	57,316,675	12,509,323	21.82	21.43
法人市民税	現	171,120,300	169,396,400	98.99	99.02
	滞	5,403,900	1,219,500	22.57	10.87
固定資産税	現	1,491,366,400	1,444,547,564	96.86	97.46
	滞	150,629,169	24,543,378	16.29	12.97
交 付 金		72,034,300	72,034,300	100.00	100.00

軽自動車税	現	75,705,500	73,998,200	97.74	97.85
	滞	4,839,629	773,119	15.97	19.62
市たばこ税		236,736,200	236,736,200	100.00	100.00
入湯税		3,052,500	3,052,500	100.00	92.42
国民健康保険税	現	565,877,200	526,467,303	93.04	92.57
	滞	164,073,113	27,572,034	16.80	17.38
合計		3,940,334,086	3,521,966,579	89.38	89.38

市民生活部

<生活課関係>

平成 27 年度北秋田市廃棄物不法投棄監視委員会を 4 月 20 日に開催し、監視員 24 名への委嘱状の交付と、平成 27 年度の活動について確認しました。

春のクリーンアップについては、4 月 19 日の早朝に市内全域（森吉・阿仁地区は 19 日以外複数日実施）で実施され、約 5,800 人の市民が参加しました。

クリーンリサイクルセンターへの平成 26 年度ごみの搬入量は 11,271 トンで、一人一日当たりでは 894 g、前年度比では 3.14%の減少となっております。内訳は、可燃物が 9,431 トンで前年度比 1.68%の減少、不燃物が 472 トンで前年比 5.97%の減少、リサイクル品 7 品目が 566 トンで前年度比 6.80%の減少、古紙類が 802 トンで前年度比 13.93%の減少となっております。

交通指導員及び防犯指導員の委嘱状交付式を 4 月 6 日に開催し、交通指導員 42 名、防犯指導員 38 名に委嘱状を交付しました。

5 月 11 日から 20 日までの 10 日間、「春の交通安全運動」が実施されました。運動初日には、市役所本庁舎前と森吉庁舎前において総決起集会を開催し、交通安全運動の決意を新たにしました。

5 月 13 日には、消費者庁の定めによる消費者月間に合わせ、高齢者を狙った振り込め詐欺等による消費者被害防止のため、鷹巣地区のショッピングセンター前においてチラシ等を配布し啓発を行いました。

健康福祉部

<福祉課関係>

「北秋田市立鷹巣中央保育園」については、4月1日より「秋田県民生協会」へ移管し、「鷹巣中央保育園」として運営を始めております。

『子ども・子育て支援新制度』に基づき、平成27年度から平成31年度までの5年間の第1期として、「北秋田市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

平成27年度の保育所入所は、4月1日現在、公立保育園367名、私立保育園476名の合計843名となっております（前年比16人増）。

「ひとり親家庭就学祝金」については、小学校及び中学校への入学時の経済支援として、本年度は小学生32人、中学生33人の児童生徒に交付いたしました。

消費増税に伴う負担軽減のための一時金である「子育て世帯臨時特例給付金」については、6月1日より申請受付を開始いたします。

4月1日に施行された「生活困窮者自立支援法」に基づき、自立相談支援事業等を北秋田市社会福祉協議会に委託し、生活上のあらゆる困難に対応するために『北秋田くらし相談センター』が設置されました。

「第4期障がい福祉計画」を策定いたしました。計画期間は、平成27年度から平成29年度までとなっております。

昨年12月1日現在、10人が欠員となっております民生委員・児童委員について、新たに3人の方々に厚生労働大臣からの委嘱状が交付されました。

また、身体障害者相談員4名と知的障害者相談員5名を市内の社会福祉法人の専門職員に委嘱し、相談活動を行っております。

障害者総合支援法による自立支援給付の利用者は、4月1日現在で介護給付が335人（前年度比9人増）、訓練等給付が125人（同8人増）、前年度とほぼ同等となっており、児童福祉法に基づく障害児通所給付費の利用者は29人（前年度比2人減）、また、自立支援医療の更生医療が59人（同4人増）、育成医療が5人（同4人減）の利用となっております。

<高齢福祉課関係>

高齢者在宅福祉サービスの平成26年度実績については、高齢者障害者等外出支援サービス登録者数が295人（平成26年度実利用登録者数）で、延べ利用回数は3,860回となっております。食の自立支援は登録者数が300人（前年度241人）で、延べ34,935食を提供し、また、家族介護慰労金支給については177人（前年度204人）の方へ慰労金を支給し、在宅での介護を支援しております。

福祉の雪事業については、登録世帯数は1,006世帯（前年度1,313世帯）で、延べ利用回数は10,493回（前年度10,686回）となりましたが、利用世帯への扶助費は19,929千円（前年度13,385

千円)で前年度より 6,544 千円の増加となっております。これは間口の除雪に加えて屋根の雪下ろしが増えたことによるものです。

介護保険については、4月末現在の要支援・要介護認定者数が 2,854 人となっており、その内、サービス受給者が 2,377 人で、認定者数に対する受給率は 83.29%、昨年同期と比較すると認定者数は 38 人、サービス受給者は 5 人の増加となっております。

また、「北秋田市高齢者福祉計画・第 6 期介護保険事業計画」が 4 月からスタートしております。この計画は第 5 期計画の評価・分析と住民やケアマネージャー等からのアンケート調査の結果や入所待機者数などを基に向こう 3 年間の給付費及び必要介護保険料を見込んで策定しております。今後も関係部署との連携を図り、市民の理解・協力を得ながら円滑な推進に努めてまいります。

地域包括支援センターが行っている平成 26 年度の包括的支援事業における総合相談件数は、延べ 862 件（来所 179 件・電話 356 件・訪問 327 件）となっており、その内、権利擁護に関する相談は 140 件となっております。

地域支援事業における介護予防事業については、要支援・要介護となるおそれのある方を対象に行う二次予防事業の平成 26 年度参加者数は 150 名で、前年比 29 名の増となっております。今年度は一次、二次の区分をやめ、65 才以上の方なら誰でも参加できるように、一般介護予防事業として運動、口腔、栄養の各教室や出前介護予防講座を開催してまいります。

地域包括支援センター運営協議会については、平成 26 年度で任期満了となったことから、去る 4 月 22 日に新たに 15 名の方に委嘱状を交付し、本年度の事業運営についての協議を行いました。

<医療健康課関係>

保健事業全般の普及啓発として、「健康ガイド」保存版を市広報 4 月号とともに毎戸配布しております。

成人健診事業については、各地域巡回型の集団健診が 4 月 15 日より開始され、森吉・合川・阿仁地区が終了し、鷹巣地区は 7 月 21 日までの予定で行っております。今年度は、より若い世代から健康に関心を持っていただくため、20 歳から 39 歳までの方を対象に心電図検査・貧血検査等も含めた「さわやか健康診査」を実施しております。また、今年度 40・50・60 歳を迎える方には、特定健診項目に心電図検査・眼底検査・貧血検査を加えて実施しております。

胃がん検診については、4 月 21 日より開始され、森吉・合川・阿仁地区が終了し、鷹巣地区は 7 月 21 日までの予定で行っております。胃がん検診無料クーポン券については、年度当初に 40・50 歳の方全員に、大腸がん検診無料クーポン券については、40 歳から 60 歳までの 5 歳毎の方全員に配布しております。

女性の検診（子宮頸がん・超音波検査、乳がん検診、骨粗しょう症検診）については、4月23日から開始され、森吉・合川・阿仁地区が終了し、鷹巣地区は7月24日までの予定で行っております。

母子保健事業については、不妊症・不育症治療費助成（幸せファミリーサポート事業）の継続実施のほか、今年度から妊婦健診費用助成に産後1か月健診及び母乳育児相談を加えて費用助成を実施しております。

北秋田市医療連携センター運営協議会事業については、医療や介護に携わる方々の相互の連携を図り、地域の医療・介護・福祉資源等の機能充実や支援体制を包括的・継続的に提供できるよう、各事業所からの情報提供を受けて、「医療・介護資源ガイドブック」を作成し、市内の医療機関・介護・福祉施設141か所へ配布しました。今後も地域の医療・在宅ケアの充実のため、研修会、ワークショップ等を実施してまいります。

<診療所関係>

2月から4月までの市立3診療所の外来患者数について、阿仁診療所では、内科2,057人で前年同期対比213人（9.4%）の減、外科2,897人で前年同期対比218人（8.1%）の増、歯科946人で前年同期対比52人（0.7%）の増となっております。次に、合川診療所では、2,962人で、前年同期対比87人（2.9%）の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科3,853人で前年同期対比37人（1.0%）の減、小児科313人で前年同期対比198人（38.8%）の減、整形外科1,008人で前年同期対比56人（5.9%）の増、脳血管外科234人で前年同期対比3人（1.3%）の減、心臓血管外科65人で前年同期対比15人（18.8%）の減となっております。今後も、地域住民の医療と健康を守るため安定した診療所運営を心がけてまいります。

産 業 部

<農林課関係>

稲作については、一部で豪雪地区もありましたが、順調に雪解けし、春作業が平年並みとなり、田植え作業についても、平年並みで最盛期となりました。今後はJAを始めとする農業指導関係機関との連携を密にして、水管理等の適正指導を啓発してまいります。

今年の牧場運営については、5月1日に28頭が鷹巣牧場に入牧しました。昨年度で草地改良工事が終了しましたが、昨年秋に播種した牧草を春から即利用できないことから、7月までは鷹巣牧場を利用し、8月からは高津森牧場の利用となりますので、ご理解をお願いします。なお、夏山冬里方式による低コストで健康な肉用牛の生産に向け、安全で安心できる肉用牛生産に貢献できるよう努めるとともに、農家の生産活動の維持促進を図り経営の安定に努めてまいります。

多面的機能支払交付金については、農地・水保全管理支払交付金事業から改正され2年目となり、引き続き全組織（80組織）で活動に取り組みます。

中山間地域等直接支払交付金については、今年度より第4期対策事業が開始となりました。今年度は、16地区で面積101.0ヘクタールが実施見込みで、事業費は21,042千円を予定しております。

土地改良事業関係については、県営農村整備事業による4地区で事業実施、調査事業が4地区で始まっております。今後とも農村基盤の再整備事業を推進してまいります。

林道施設災害復旧事業については、繰越事業(3件)の阿仁線1号箇所ほか2件の工事を完成に向けて進めております。また、融雪による林道への土砂崩落及び倒木が多数あり、地域の協力を得ながら通行の確保に努めております。

<商工観光課関係>

特産品事業については、4月27日森吉山麓村興し会主催による『第4回BM（バター餅）－1グランプリ』がクウインス森吉で開催され、市内の12の団体・個人から個性あふれる22種類のバター餅が出品されました。

5月18日19日に、市のアンテナショップがある東京都板橋区ハッピーロード大山商店街振興組合で、『山の恵みをお届けします 北秋田の春』をテーマに北秋田市春イベントが開催され、シドケやボンナ、アスパラガスなどの山菜や野菜のほか、バター餅など多くの特産品が販売され、大勢の買い物客でにぎわいました。

5月23日には、秋田大学において地域交流朝市が開催され、秋田大学と関連がある県内7市町村が参加し、地域の特産品販売を通して交流を深めました。

観光振興につきましては、4月25日にマタギの里阿仁熊牧場（くまくま園）がオープンしました。県内外から多くの家族連れが来場し、今年、誕生した2頭の子熊や小動物と触れ合ったり、また、記念写真を撮影するなど、終日園内は賑わいを見せました。

4月26日には、満開な桜のもと鷹巣中央公園において「桜を見る会」が開催されました。例年より早い開花ではありましたが、ステージでは、歌謡ショーやバンド、フラダンスなどが披露され、参加された方々で大いに賑わいました。

森吉山阿仁スキー場では、4月25日から5月6日まで春スキー営業を行いました。残雪量が心配されましたが、期間中は好天にも恵まれ、約1,750人の利用があり、中にはTシャツ姿でグレンドを滑走している方もみられました。また、併せてキャビン付き圧雪車を利用したピステンツアーには延べ150名の申込みがあり、残雪の中、スキーと登山を大いに楽しみました。

5月3日には、恒例の「森吉山山開き」が開催され、真夏のような天候の中、約150名の方が森吉神社を目指し登山し、今年1年の安全を祈願しました。また、昼食後は大勢の方々が山頂へ向かい、森吉山は登山愛好家であふれ、それぞれが春の森吉山を満喫しました。

建設部

<都市計画課関係>

「北秋田市定住促進基本方針」に基づき、「空き家バンク制度」及び「移住者住宅支援事業」を開始しております。

引続き実施している住宅リフォーム緊急支援事業については、1か月間（4月末現在）で補助金交付決定数50件、交付決定額6,990千円となっております。

市営住宅宮前町団地建設事業の本体工事については、4月末の進捗率は70%と7月末の完成に向け順調に進捗しております。

<建設課関係>

道路工事関係については、舗装維持工事3件（大沢～李岱線、高校線、寺町線）を発注、道路維持工事1件（向田喜鵲線）が完成、排水維持工事1件（桂瀬駅前線）、道路新設改良工事4件（七日市～松沢線、昭和～合地線、伊勢町6号線、川井神社線）を発注、河川維持工事1件（糠沢川）が完成しております。

社会資本整備交付金事業については、橋梁補修詳細設計業務委託3件（家の下2号橋、根子橋、前山橋）、トンネル点検業務委託1件（ブナ森トンネル）、除雪ドーザ14t級を発注しております。

公共土木災害復旧事業については、道路災害復旧工事1件（幸屋線）を発注しております。

冬期間、通行止めとしていた大印ノロ川線は、5月11日に通行止めを解除しています。

<上下水道課関係>

簡易水道事業については、森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業に係る工事監理業務委託と補助金申請・実績報告業務委託の2件を発注しております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区の鷹巣字平崎上岱の一部、脇神字平崎上岱の一部、赤川岱の一部、米ノ岱の一部、高村岱の一部7.2haが4月1日に、坊沢字深閑街道下の一部、脇神字赤川岱の一部、米ノ岱の一部13.1haが6月1日にそれぞれ供用開始となります。

下水道供用区域面積は、鷹巣処理区で345.5haとなります。

消防本部

<常備消防関係>

平成27年2月14日から平成27年5月10日までの火災については、建物火災が4件、車両火災が1件、その他火災が1件となっております。

本年に入り、これまで11件の火災が発生しており多発傾向にあることから、火災予防対策として、防火巡回広報を強化し加えて防火チラシの配布等を行い啓発活動に努めております。

救急出場件数は361件で、種別では急病254件、一般負傷32件、交通事故28件となっております。ドクターヘリは13件の出動要請をしており、11人の傷病者を搬送しております。救助出動は14件で、そのうち8人を救出しております。

職員研修については、救急救命士養成のため昨年度救急救命東京中央研修所（八王子市）で2名が6か月間の研修を修了し、国家試験に合格しております。

市民の防災指導については、自治会単位での自主防災組織の結成が進んでいることから、震災関連の防災研修会や防火講話の中において共助の重要性を主眼とした指導を心がけております。

<非常備消防関係>

春の火災予防運動初日の4月5日に、各地区ごとに全ポンプ車及び小型ポンプによる一斉放水訓練及び機械器具の点検を実施し、運動期間中は火災予防巡回とともに住宅用火災警報器の設置推進チラシの配布をしています。

また、空気が乾燥している日が多かったため、住宅はもとより原野火災防止のための巡回活動も行いました。

教育委員会

<総務課関係>

統合合川小学校の建築工事は外構工事も含め順調に終了し、3月25日に各小学校からの引っ越し作業を行い、予定どおり4月に開校しました。4月8日には多数のご来賓の出席を賜り、入学式と新校舎竣工式を行っております。

合川・森吉・阿仁地区の学校給食施設を統合した「もりよし学校給食センター」も完成し、3月27日に調理員のトレーニングを兼ねて配食予定の小中学校8校すべてで試食を行い、課題点を洗い出しました。4月6日には竣工式を行い、同日から本格稼働しております。

県からの委託事業であります「あきたリフレッシュ学園」は、4月13日に開園式を行い7名の入学者でスタートしました。昨年度は19名、延べ220日の利用日数でした。なお、県からの委託事業としては本年度が最終年度となります。来年度以降は市独自で行っていくための課題について今後県教委と協議してまいります。

<学校教育課関係>

平成27年度の小・中学校の入学式（4月6日から8日）が行われ、小学校182名、中学校193名の児童・生徒が新たに学校の門をくぐりました。

5月1日現在の児童生徒数は、小学校1,262名（11校）、中学校707名（5校）で、学級数は、小学校が87、中学校が35となっています。

合川地区小学校の統合により、合川小学校がスタートしました。

市内小・中学校に関する調査研究と教職員の研修を推進する北秋田市教育センターの所員総会が4月24日に行われ、新たな顔ぶれにより今年度の研修がスタートしました。

各小・中学校の運動会・体育大会は5月9日を皮切りに行われ、家族や地域の方々の声援を受けながら、元気いっぱいに躍動する子どもたちの姿が見られました。

4月21日には、全国学力・学習状況調査が行われ、各小学校の6年生、各中学校の3年生が日頃の学習の成果を試す問題に挑みました。

<生涯学習課関係>

生涯学習の推進について、今年度の高齢者大学は、高鷹大学213人、合川ことぶき大学73人、森吉大学60人、阿仁生き生き大学52人で計398人の受講生が入学・開講式を終え、今年度の学習活動がスタートしております。

定期講座では、中央公民館9講座、合川公民館5講座、森吉公民館5講座、阿仁公民館5講座、大阿仁公民館2講座、鷹巣6地区公民館12講座で計38の定期講座を開設し、市民の皆さんへの学習の場の提供に努めております。

また、地域全体で学校教育の支援を行う学校支援地域本部事業は、市内全校（補助事業校8校・単独実施校8校）で実施しております。

放課後児童クラブ事業については、共働き世帯などの児童の健全育成、子育てと仕事の両立支援のため、放課後子ども教室と連携を図りながら市内11か所で528人の学童保育を実施しております。

公民館事業について、「第40回誕生の森記念植樹」が5月17日に三木田の翠雲公園で行なわれ、26年度中に合川地区で誕生した29人のうち24人の子どもとその家族が参加して、子どもの成長を祈ってあじさいの苗を植樹しました。

伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録推進事業については、サケの稚魚放流イベント「第5回カムバック・縄文サーモン」が、4月18日に伊勢堂岱遺跡下の湯車川で行われ、ボランティアや地元の方々20人で、大きくなって戻って来ることを願いながら稚魚3万匹を放流しました。

<スポーツ振興課関係>

4月7日、中央公民館において39人のスポーツ推進委員に委嘱状を交付しました。

陸上競技シーズンの幕開けを告げる、第53回河田杯マラソン・大館北秋田ロードレース大会が4月18日（土）北秋田市役所本庁舎前をスタート・ゴールとするコースで開催されました。当日は、市内外の小学生から一般まで184名が参加し、家族からの熱い声援を受け健脚を競い合いました。